

事務事業評価シート

| | | | |
|-----------|------|-----------|------|
| (H.30)No. | 1135 | (H.29)No. | 1135 |
|-----------|------|-----------|------|

| | | | |
|----------|-------------|-------|--|
| 事務事業名 | 学校図書館教育充実事業 | | |
| 担当部局名 | 担当室名 | 室長名 | |
| 教育委員会事務局 | 教育センター | 上谷 典秀 | |

| | | |
|---------|---------------|--------|
| 会計区分 | 事業コード | 462507 |
| 一般会計 | (中事業名)※予算書事業名 | |
| 款 教育費 | 教育振興費 | |
| 項 教育総務費 | (小事業名) | |
| 目 教育振興費 | 学校図書館教育充実事業 | |

1. 事務事業の位置付け

| | | | |
|----------|------|---|---------------------|
| 総合計画 | 政策 | 4 | 豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち |
| | 基本施策 | 1 | 生きる力を育む教育の推進 |
| | 施策 | 1 | 学校教育 |
| 重点プロジェクト | | | |

2. 事務事業の概要

| |
|---|
| 事業目的(めざす効果) |
| 児童生徒が自主的、主体的な学習を行うための情報収集の場として重要な位置を占めるとともに、児童生徒の想像力を培い、豊かな心を育て、さらには学力向上にも寄与する読書活動推進の拠点としての学校図書館の充実を図ります。 |
| 事業内容 |
| 専任の学校司書を全小中学校へ配置することが困難な状況にある中、学校図書館事業モデル校を指定し、学校司書を重点的に派遣することで学校図書館の充実を図ります。 |

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

| | H.29年度(事業量・取組実績) | H.30年度(事業量・取組計画) | | | |
|------------|--|--|---|---|---|
| 主な事業の実績・計画 | 学校図書館教育充実事業モデル校3校の指定、学校司書の各学校巡回により、学校図書館を読書センター、情報・学習センターとして充実させます。 | 学校図書館教育充実事業モデル校4校の指定、学校司書の各学校巡回により、学校図書館を読書センター、情報・学習センターとして充実させます。 | H.31年度(事業計画) | H.32年度(事業計画) | H.33年度(事業計画) |
| | ○報償費:読書活動推進計画報償費17千円 ○需用費:576千円 モデル校用消耗品費・学校司書活用消耗品費:541千円 修繕料:35千円 | ○報償費:読書活動推進計画報償費22千円 ○需用費:571千円 モデル校用消耗品費・学校司書活用消耗品費:538千円 修繕料:33千円 | モデル校4校を指定し、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。 | モデル校4校を指定し、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。 | モデル校4校を指定し、学校司書の各学校巡回により、読書活動や図書館を活用した教育活動の充実を図ります。 |

| | H.29年度(決算見込) | | H.30年度(作成時予算額) | | H.31年度(計画予算) | H.32年度(計画予算) | H.33年度(計画予算) |
|---------|--------------|---------|----------------|---------|--------------|--------------|--------------|
| | H.28繰越分 | H.29現年分 | H.29繰越分 | H.30現年分 | | | |
| ①直接事業費 | | 579千円 | | 593千円 | 593千円 | 593千円 | 593千円 |
| 内訳(千円) | 国・県支出金 | | | | | | |
| | 地方債 | | | | | | |
| | その他() | | | | | | |
| 一般財源 | 0 | 579 | 0 | 593 | 593 | 593 | 593 |
| 人工数 | 職員 | | 0.20人 | 0.20人 | 0.20人 | 0.20人 | 0.20人 |
| | 臨時職員等 | | 1.76人 | 1.76人 | 2.00人 | 2.00人 | 2.00人 |
| ②概算人件費 | 0千円 | 4,648千円 | 0千円 | 4,648千円 | 5,080千円 | 5,080千円 | 5,080千円 |
| ①+②総事業費 | 0千円 | 5,227千円 | 0千円 | 5,241千円 | 5,673千円 | 5,673千円 | 5,673千円 |

4. 担当室による事務事業の点検

| |
|---|
| 考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書の新着や学校図書館環境の整備を行い、小中学校の図書館環境を改善することができました。 ・図書館環境の充実により、児童生徒に質の高い学びの環境を提供することに貢献することができました。引き続き、関係機関と連携し学校図書館の充実を図ります。 ・図書資料のデータベースを活用して、すべての学校において、バーコードによる貸出が実施できました。 ・学校図書館ボランティアによる図書の整備や読み聞かせなどが行われています。 |

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

| | |
|---|--------|
| 【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む) | 継続(現行) |
|---|--------|

| |
|--|
| 今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の読書活動や教育活動を推進するため、学校図書館をより有効に活用できるよう必要な環境整備を行うとともに、学校司書の資質向上や必要な人員配置に取り組みます。 ・学校図書館を有効活用するために、市立図書館と連携しながらさらに図書館環境の整備に努めていきます。 ・第三次名張市子ども読書活動推進計画に基づき、より一層の読書活動の推進に努めていきます。 |

| |
|--------------------|
| 6. 事務事業の取組に関する市の計画 |
| 第三次名張市子ども読書活動推進計画 |